

# 入院から退院までの予定

※この予定表は、おおよその目安です。

患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。  
 なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

患者番号: \_\_\_\_\_ 主治医: \_\_\_\_\_

	入院当日(治療前)	月 日 治療後	月 日 2日目
普通の経過	 治療までの内容が分かる	安静度を守ることができる カテーテル後、出血・胸痛がない 治療から戻られたときはCCU(集中治療室)に部屋が移動します 	胸痛がない  穿刺部に問題がない
診察	   胸に心臓に動きをみるコードをつけます(治療後からの事もあります) 体温、血圧、脈拍数の測定をします 足の動脈の状態を調べます	   看護師が頻回に検温をします 胸に心臓に動きをみるコード(心電図)をつけます  治療後、病室に戻りましたら心電図をとります	   心電図、胸部レントゲン、採血をします
処置/投薬/治療	       いつも飲んでいる薬を確認します 検査着とT字帯に着替え、入れ歯や指輪を外していただきます 手や足の動脈の状態を調べ、印をつけます 足の付け根の毛を剃ります 左腕に点滴を入れます 治療の約1時間前に看護師が安定剤をお持ちします(内服しないこともあります) 尿管を入れます 時間になりましたら、車椅子またはストレッチャーで検査室までお連れします	点滴は継続します  【手からの場合】手首をバンドで圧迫し、曲がらないように固定します。看護師がバンドの圧迫を時間で緩めます。 看護師がバンドを外すまでは外してしまわないように気をつけて下さい 【足からの場合】足の付け根の動脈の管を抜いたところを6時間圧迫止血します 痛みが強い時や眠れない時はお薬をお出ししますので遠慮なくお知らせ下さい 体の向き変えのお手伝いをします 【動脈の管が入っている場合】持続的に血圧測定できるようにラインをつなぐ場合や帰室後抜去する場合があります	絆創膏は退院翌日から剥がして構いません
説明/指導	 医師 治療について説明があります(外来で説明している方はありません)  看護師 入院中の予定について説明があります	 医師 結果の説明があります(退院前に行くこともあります)  看護師  安静度について説明があります	 薬剤師 薬について説明があります  看護師 退院後の日常生活の注意について説明があります エクソシールという止血器材を使用した場合は、パンキットを使って注意点について説明があります 会計票、内服薬をお渡しします
トイレ	制限はありません  治療前にトイレを済ませて下さい	【手から】帰室1時間はベッド上で尿器で行います  または  安静解除後  【足から】検査に行く前に尿の管を入れます 管を入れてない方はベッド上寝たまま尿器でおこないます。安静解除後トイレに行くことができます	制限はありません 
安静	制限はありません 点滴開始後は点滴の管に気を付けて動いてください 	【手からの場合】  →1時間後  【足からの場合】  →3時間後  →6時間後  帰室1時間はベッド上安静です。1時間後から歩行できます。 検査時にカテーテルを入れた方の手は出来る限り安静にして手首の固定に気をつけて下さい 【足から検査の場合】 帰室3時間は絶対安静です。向きかえは看護師がお手伝いします。 3時間後から上半身を30度まで起こすことができます(看護師がその都度安静度伝えます) 6時間後、医師が固定を外し、問題がなければ起き上がれます ※安静度は医師が診察の際、傷や出血の状態を診て変わりますのでその都度お伝えします	制限はありません 
食事	前日18時～カフェイン禁止中です 午前予定の場合は、起床後から飲んだり食べたりできません  午後予定の場合は、朝食後から飲んだり食べたりできません	 1時間後  2時間後 帰室後1時間で水が飲めます(カフェイン摂取可となります) 帰室後2時間で食事ができます。食事はおにぎりが出ます(起き上がれない場合はお手伝いします)	普通の食事ができます 
入浴	* 当日は、時間の都合上入浴はできません	入浴、シャワーはできません	タオルで体を拭きます  退院後は入浴ができます  退院後